

平成24年5月6日に茨城県筑西市から桜川市にかけて発生した
突風被害について
(気象庁機動調査班による現地調査の報告)

5月6日12時30分頃に茨城県筑西市玉戸から桜川市門毛にかけて、突風による住家損壊やビニールハウス倒壊などの被害が発生しました。

このため、7日及び本日(8日)、水戸地方気象台は職員を気象庁機動調査班(JMA-MOT)として派遣し、現地調査を実施しました。

結果は以下のとおりです。

(1) 突風をもたらした現象の種類

この突風をもたらした現象は、竜巻である可能性が高いと判断しました。

(根拠)

- ・被害の発生時刻に被害地付近を活発な積乱雲が通過中であった。
- ・被害や痕跡は、断続的であるが帯状に分布していた。
- ・被害や痕跡から推定した風向の一部に回転性がみられた。

(2) 強さ

この突風の強さは、藤田スケールでF1と推定しました。

(根拠)

- ・樹木の幹折れが複数見られた。
- ・ビニールハウスの倒壊が複数あった。

* この資料は、速報として取り急ぎまとめたもので、後日内容の一部訂正や追加をすることがあります。

本件の問い合わせ先
水戸地方気象台 防災業務課
電話 029-224-1106